



荒川 卓先生傘寿を祝う会

主催：室蘭工業大学建築工学科建築構造工学講座
日時：平成23年9月30日（金） 午後6時30分～
会場：札幌グランドホテル

式次第

記念写真撮影（4階写場）

司会 石川 吉博（1期）

荒川 卓先生ご夫妻ご入場

開会の辞

1. お祝いの言葉 武田 寛（1期）
2. 荒川 卓先生ご挨拶
3. 花束・記念品贈呈 江頭 恵一（11期）
馬場 優（21期）
4. 乾杯 小島 雅樹（2期）
5. 祝電披露
6. テーブルスピーチ
7. 万歳 澤田 英二（3期）

閉会の辞

荒川 卓先生ご夫妻ご退場



荒川 卓先生（昭和6年4月20日生）ご略歴

- | | | |
|--------------|-----|--|
| 1950年（昭和25年） | 3月 | 北海道立岩見沢高等学校（現岩見沢東）卒業 |
| 1954年（昭和29年） | 3月 | 北海道大学工学部建築工学科卒業 |
| 1956年（昭和31年） | 3月 | 北海道大学大学院工学研究科建築工学専攻修士課程
修了 |
| 1959年（昭和34年） | 3月 | 北海道大学大学院工学研究科建築工学専攻博士課程
単位取得満期退学 |
| 1959年（昭和34年） | 4月 | 北海道大学工学部建築工学科 助手 |
| 1960年（昭和35年） | 3月 | 工学博士（北海道大学）
学位論文「鉄筋コンクリートはりのせん断抵抗に関する研究」 |
| 1963年（昭和38年） | 1月 | 北海道大学工学部建築工学科 助教授 |
| 1967年（昭和42年） | 4月 | 室蘭工業大学工学部建築工学科 教授 |
| 1972年（昭和47年） | 8月 | アメリカ合衆国ポルトランドセメント協会構造開発
研究部 短期在外研究員（2ヶ月） |
| 1980年（昭和55年） | 3月 | 学生部長併任（～昭和57年3月） |
| 1981年（昭和56年） | 4月 | 保健管理センター所長併任（～昭和56年11月） |
| 1982年（昭和57年） | 11月 | 学生部長再任（～昭和59年11月） |
| 1987年（昭和62年） | 3月 | ニュージーランド カンタベリー大学 短期在外研
究員（2ヶ月） |
| 1987年（昭和62年） | 5月 | 日本建築学会賞（論文賞）受賞
論文題目「鉄筋コンクリート部材の剪断性状に関する一連の研究」 |
| 1988年（昭和63年） | 4月 | 附属図書館長併任（～平成2年3月） |
| 1990年（平成2年） | 4月 | 附属図書館長再任（～平成3年3月） |
| 1991年（平成3年） | 4月 | 学長（～平成9年3月） |
| 1997年（平成9年） | 4月 | 室蘭工業大学名誉教授 |
| 1997年（平成9年） | 10月 | 岩田建設（株）顧問 |
| 1997年（平成9年） | 11月 | 室蘭市公益功労賞受賞 |
| 2002年（平成14年） | 7月 | 日本建築学会終身正会員 |
| 2003年（平成15年） | 5月 | 日本コンクリート工学協会名誉会員 |
| 2003年（平成15年） | 10月 | 日本コンクリート工学協会北海道支部功績賞受賞 |
| 2006年（平成18年） | 7月 | （株）日本ヘルスシステム研究所代表取締役 |
| 2007年（平成19年） | 11月 | 瑞宝重光章受章 |

建築構造工学講座の卒業研究題目および修士論文

卒業生と卒業研究題目

◇昭和 44 年度 1 期（荒川卓教授，後藤知以講師）

1. 広瀬泰孝・石川吉博・山本幹夫・今野伸一・加藤信夫：鉄筋コンクリート部材のせん断耐力性状に関する実験的研究 1. 人工軽量コンクリート梁のせん断補強効果 2. 天然軽量コンクリート梁のせん断補強効果 3. 正負繰返し荷重を受ける普通コンクリート梁のせん断補強効果，応力弾性解析 4. 正負繰返し荷重を受ける RC 梁のせん断耐力に及ぼすコンクリート強度及びせん断スパン比の影響
2. 武田 寛・玉木邦勝：モルタルとコンクリートの付着強さに及ぼす諸要因の影響について

◇昭和 45 年度 2 期（荒川卓教授，後藤知以助教授，武田寛助手）

1. 小島雅樹：正負繰返し荷重を受ける鉄筋コンクリート梁のせん断耐力性状について
2. 石倉由男・高田 勉・長南 明・矢羽々通一：モルタルの収縮率及びモルタルとコンクリートとの付着強さに及ぼす諸要因の影響について

◇昭和 46 年度 3 期（荒川卓教授，後藤知以助教授，武田寛助手）

1. 作山英輔・本田 滋・瀬戸 明：正負繰返し荷重を受ける RC はりのせん断抵抗に及ぼすスケールエフェクトについて
2. 内田 進・沢田英二・柴田明雄：正負繰返し荷重を受ける RC はりのせん断抵抗に及ぼす補強効果について
3. 佐川正博・鈴木和夫：正負繰返し荷重を受ける RC 柱のせん断抵抗に及ぼす軸圧の影響及び補強効果について

◇昭和 47 年度 4 期（荒川卓教授，後藤知以助教授，武田寛助手）

1. 上舘 隆：プレストレストコンクリート梁のせん断性状に関する文献調査とその研究
2. 佐藤修一：RC 梁のせん断性状に関する文献調査とその考察
3. 増田裕一・松本裕二・板垣 進：鉄筋コンクリート柱の溶接金網によるせん断補強効果について
4. 丹羽 博：斉粒骨材を用いたセメントモルタルの「ヤワラカサ」に関する基礎実験
5. 今井広武：コンクリート用細骨材の実績率に関する実験
6. 千葉 守：塗り付けモルタルの収縮と亀裂及び引張性状に関する基礎実験
7. 荒川健次：セメントモルタル塗りの施工実態調査

◇昭和 48 年度 5 期（荒川卓教授，後藤知以助教授，武田寛助手）

1. 四ノ宮建司・安田俊幸・山田 等：サブフープを有する鉄筋コンクリート柱の繰返し加力下における抵抗性状について（その 1）帯筋を等間隔に配した場合
2. 竹浪 浩：サブフープを有する鉄筋コンクリート柱の繰返し加力下における抵抗性状について（その 2）材端と材中央部とで帯筋間隔が異なる場合
3. 田畑悦男：サブフープを有する鉄筋コンクリート柱の繰返し加力下における抵抗性状について（その 3）軸筋のひずみ度分布性状について
4. 近藤 進・石垣隆一：砂・砂利の実績率におよぼす粒度分布の影響について
5. 大坂利美：骨材の粒度分布から試算した骨材表面ペースト厚さについて（JASS5 調合表への適用例）

◇昭和 49 年度 6 期（荒川卓教授，後藤知以助教授）

1. 佐々木 茂：鉄筋コンクリート建物における柱の構造諸因子に関する施工実態調査
2. 小川修也・鉾井 諭・米沢俊広：鉄筋コンクリート柱における帯筋フック形状の差異による比較実験
3. 佐々木清志・佐藤憲司・真柄祥吾：鉄筋コンクリート柱の中央部帯筋低減についての実験
4. 菅野俊一：モルタルの「軟らかさ」におよぼす砂の粒度とセメントの種類の影響について

て

- ◇昭和 50 年度 7 期（荒川卓教授，後藤知以助教授）
 1. 本谷 誠：鉄筋コンクリート柱の中央部帯筋の低減に関する実験
 2. 高橋勝美：鉄筋コンクリート柱の帯筋形状の差異による比較実験
 3. 相馬秀紀：鉄筋コンクリート柱帯筋の配置方法に関する実験
 4. 伊藤展夫：既存鉄筋コンクリート柱の帯板補強に関する実験
 5. 立花菊治・佐藤美代子：既存鉄筋コンクリート造学校校舎の耐震診断に関する実態調査
- ◇昭和 51 年度 8 期（荒川卓教授，後藤知以助教授）
 1. 上原俊次：文献データに対する骨材実績率算定法の適合性
 2. 安東 直：コンクリート骨材の実績率におよぼす容器寸法と充填仕事の影響
 3. 相原秀幸：実績率算定における骨材粒子形状の評価
 4. 田中哲也：J A S S 5 コンクリート調合法のプログラム作成
 5. 梅田裕一：コンクリート軟度におよぼす骨材形状と細骨材粒度の影響
 6. 渡辺正継：骨材表面ペースト厚さによるコンクリート軟度表示（J A S S 5 調合法）
 7. 家村則行・石亀弘光・宇多重雄・松原 拡：鉄筋コンクリート柱の耐力と変形性能向上に関する実験的研究
 8. 相羽信也・田村大輔・高田 茂・若杉敏之：既存鉄筋コンクリート造学校校舎の耐震性能に関する実態調査
- ◇昭和 52 年度 9 期（荒川卓教授，後藤知以助教授）
 1. 金子信夫・五十石 浩：既存鉄筋コンクリート造校舎の耐震性の評価について
 2. 飯沢吉之・沼田佳宣・丸山一孝・山本欣輝：動的水平力を受ける既存鉄筋コンクリート柱の帯板補強の効果について
 3. 寺内康夫・上原子民徳：細骨材率を変えてスランプを等しくしたコンクリート軟度実験（調合単位量とブリージングについて）
- ◇昭和 53 年度 10 期（荒川卓教授，後藤知以助教授）
 1. 上柿 信・金沢秀樹・利波教雄・渡部秀一：動的水平力を受ける既存コンクリート柱の帯板補強の効果について
 2. 高村政弘：動的水平力を受ける鉄筋コンクリート柱の耐力・変形性能に及ぼす荷重履歴の影響について
 3. 関根幸夫・田子一義：コンクリート軟度に及ぼす骨材粒子特性の影響に関する基礎実験
- ◇昭和 54 年度 11 期（荒川卓教授）
 1. 石河誠司・江頭恵一・太田芳明：R C 柱の動的性状に及ぼす荷重履歴の影響に関する実験的研究
 2. 手代木章文・野呂剛克・藤田 豊：R C 柱の動的性状に及ぼす帯筋の量と形状の影響について
- ◇昭和 55 年度 12 期（荒川卓教授，荒井康幸講師）
 1. 今野正紹・川本聡洋・溝口光男・本保孝雄：繰返し荷重を受ける鉄筋コンクリート柱の変形性能に及ぼす諸要因の影響
- ◇昭和 56 年度 13 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授）
 1. 川口剛平・浜 秀人：鉄筋コンクリート柱の塑性変形性能に及ぼすコンクリート強度の影響
 2. 大久保繁昌・小山 晃・新野 毅・森竹治夫：鉄筋コンクリート柱の動的挙動に及ぼす諸因子の影響
 3. 北村修司：開断面耐震壁を含む建物の立体解析
- ◇昭和 57 年度 14 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授）
 1. 田中昌幸・斉藤 収・本間圭二：鉄筋コンクリート柱の塑性変形性能に及ぼす載荷速度の影響
 2. 吉田 亨・重田誠一：鉄筋コンクリート柱の動的性状に及ぼす諸因子の影響
 3. 笹原文夫・小南裕士：鉄筋コンクリート短柱の動的性状に及ぼす軸圧と帯筋量の影響

4. 佐藤敏之・永井雄人・柴田浩行：鉄筋コンクリートT型開断面耐震壁の弾塑性性状について

◇昭和 58 年度 15 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 喜多山 貴・馬縹尚規：鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に及ぼす腰壁と垂壁の厚さと偏心付加の影響について（曲げ破壊時の挙動）
2. 鈴木民夫・山崎 学：鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に及ぼす腰壁と垂壁の厚さと偏心付加の影響について（剪断破壊時の挙動）
3. 川上昭朗・中野浩幸・穂積邦明：二方向水平力を受ける鉄筋コンクリートL型断面耐震壁の弾塑性性状について
4. 村瀬雄一：L型断面耐震壁の応力解析について

◇昭和 59 年度 16 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 廣澤 功・本間裕二：腰壁・たれ壁付き鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に及ぼす小壁の厚さと主筋種別の影響
2. 宮口信二：鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に及ぼす袖壁付加と主筋種別の影響
3. 小坂英之：鉄筋コンクリート造立体骨組の捩れ応答実験について
4. 後藤和彦・和田亮一：二方向水平加力を受ける鉄筋コンクリートL型断面耐震壁の剪断破壊性状について

◇昭和 60 年度 17 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 稲越籍子・小竹龍一・土屋光雄：らせん筋で拘束された鉄筋コンクリート柱の曲げ破壊性状
2. 伊藤克巳・山口淳也：鉄筋コンクリート造立体骨組の捩れ応答実験
3. 小野 孝・近藤智則・沢口 勝：鉄筋コンクリートL型開断面耐震壁の弾塑性挙動に及ぼす二方向変位履歴の影響

◇昭和 61 年度 18 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 高橋英明：高強度太径異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート梁の曲げ性状について
2. 高橋 太・新田嗣之：らせん筋で拘束された鉄筋コンクリート柱のせん断破壊
3. 泉 秀紀：鉄筋コンクリート造有壁立体骨組のねじれ応答実験
4. 中村淑史・早川幸孝：曲げせん断力を受ける鉄筋コンクリート耐震壁の耐力と変形について

◇昭和 62 年度 19 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 小原 将：高強度太径異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート梁の曲げ性状について
2. 田中 聡・吉田 稔：らせん筋補強コンクリート柱のせん断強度性状について
3. 大高重信：曲げせん断力を受ける鉄筋コンクリート耐震壁の耐力と変形性状について

◇昭和 63 年度 20 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 小林理浩・細川和博：二軸曲げせん断力を受ける鉄筋コンクリート柱のせん断抵抗性状について
2. 石坂隆幸・花岡正典：二方向水平力を受ける鉄筋コンクリート不等辺L型開断面耐震壁の耐力と変形性状について
3. 猪股 大・花井伸司：耐力の異なる鉄筋コンクリート造立体骨組のねじれ応答実験について

◇平成元年度 21 期（荒川卓教授，荒井康幸助教授，溝口光男助手）

1. 小川 直・松岡昌志：二軸曲げせん断力と変動軸力を受けるRC短柱のせん断破壊性状について
2. 馬場 優・成沢俊哉：二軸曲げせん断力と変動軸力を受けるRC短柱の曲げ破壊性状について
3. 奥山 剛・見澤和顕：制振構造と制振装置について
4. 山内 茂：鉄筋コンクリート連層耐震壁の弾塑性解析用部材モデルについて
5. 谷口昭彦：鉄筋コンクリート耐震壁のせん断初ひび割れ荷重について
6. 加藤史恭・長沢広明・檜物隆之：鉄筋コンクリートL型開断面耐震壁の耐力と変形性状

について

◇平成2年度 22期(荒川卓教授, 荒井康幸助教授, 溝口光男助手)

1. 水野克紀・長谷川幸司・村岡延明・鈴木 博: 変動軸力を受けるRC短柱の曲げせん断性状について
2. 杉山 稔・奈良剛成: 減衰力可変型制振装置の開発と制振構造物の地震応答解析について
3. 桐野信之・山岡一博: 鉄筋コンクリートL型開断面耐震壁の耐力と剛性に及ぼす直交壁の影響について

修士論文

◇昭和46年度 1期修了

1. 山本幹夫: 正負繰返し荷重を受けるR. C. 部材の剪断耐力に関する研究

◇昭和47年度 2期修了

1. 小島雅樹: 鉄筋コンクリート柱の溶接金網によるせん断補強効果について

◇昭和51年度 6期修了

1. 金野時見: コンクリート骨材の混合実績率算定に関する実験的研究
2. 米沢俊広: 鉄筋コンクリート柱の中央部帯筋の低減方法に関する実験的研究

◇昭和52年度 7期修了

1. 松原浩司: 骨材粒子の充填性に基づくコンクリートの軟度表示に関する研究

◇昭和53年度 8期修了

1. 相原秀幸: コンクリートのコンシステンシーに及ぼす骨材粒子特性の影響に関する実験的研究

◇昭和54年度 9期修了

1. 角田憲政: 鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に関する実験的研究

◇昭和56年度 11期修了

1. 藤田 豊: 鉄筋コンクリート柱の動的挙動と塑性変形性能の評価に関する実験的研究

◇昭和57年度 12期修了

1. 江頭恵一: 鉄筋コンクリート柱の動的挙動に及ぼす載荷速度の影響に関する実験的研究
2. 溝口光男: 鉄筋コンクリートT型開断面耐震壁の弾塑性性状に関する研究

◇昭和58年度 13期修了

1. 大久保繁昌: 腰壁・たれ壁付き鉄筋コンクリート柱の繰返し挙動に関する実験的研究
2. 川口剛平: 二方向水平力を受ける鉄筋コンクリートL型断面耐震壁の弾塑性挙動に関する研究

◇昭和59年度 14期修了

1. 本間圭二: 小壁を有する鉄筋コンクリート柱の耐力と塑性変形性能の評価に関する実験的研究
2. 佐藤敏之: 二方向水平力を受ける鉄筋コンクリートL型開断面耐震壁の耐力と変形に関する研究

◇昭和60年度 15期修了

1. 馬縹尚規: らせん筋で拘束された鉄筋コンクリート柱の曲げ耐力と、じん性の評価に関する研究
2. 穂積邦明: 鉄筋コンクリートL型開断面耐震壁の耐力と変形性能に及ぼす二方向変位履歴の影響に関する研究

◇昭和61年度 16期修了

1. 小坂英之: 鉄筋コンクリート造立体骨組の振れ応答に関する実験的研究

◇昭和62年度 17期修了

1. 小竹龍一: 高強度太径異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート梁の曲げ性状に関する研究
2. 賀 明玄: らせん筋補強コンクリート柱のせん断強度性状に関する研究

- 3. 山口淳也：鉄筋コンクリート造立体骨組のねじれ応答解析モデルに関する検討
- 4. 近藤智則：曲げせん断力を受ける鉄筋コンクリート耐震壁の耐力と変形性状に関する研究

◇昭和 63 年度 18 期修了

- 1. 早川幸孝：二方向水平力を受ける鉄筋コンクリート不等辺 L 型開断面耐震壁の耐力と変形性状に関する研究

◇平成元年度 19 期修了

- 1. 吉田 稔：二軸曲げせん断力と変動軸力を受ける鉄筋コンクリート短柱の強度と変形性状に関する研究

◇平成 2 年度 20 期修了

- 1. 石坂隆幸：鉄筋コンクリート L 型開断面耐震壁の耐力と剛性に及ぼす直交壁の影響に関する研究

学科名称と講座名称の変遷および講座教職員の移動

●建築工学科 (1966 (S41). 4. 1ー)

1. 建築構造法及び材料学講座 (1967 (S42). 4. 1ー)

S42. 4. 1 荒川 卓教授着任 (北大助教授より昇任)

S42. 4. 1 後藤知以講師着任 (北大助手より昇任, 1 年後に助教授へ昇任)

S42. 4. 24 熊田秀介, 技術補佐員に任用 (ーS47. 3. 31 退職)

S45. 4. 1 武田 寛, 助手に任用 (ーS49. 3. 31 北海道工業大学へ転出)

S47. 4. 14 吉本康文, 技術員に任用 (ーS53. 3. 31 退職)

(S42. 4ー 建築大実験室 (200tonf アムスラー試験機) での構造実験)

2. 建築構造法講座 (1976 (S51). 4. 1ー)

S51. 4. 10 高橋真一技官着任 (函館高専庶務課より転任, S56. 5. 1 附属図書館事務官へ配置換)

S54. 4. 1 後藤知以助教授配置換 (生産講座へ移籍)

S55. 4. 1 荒井康幸講師着任 (北大助手より昇任, 1 年後に助教授へ昇任)

S56. 7. 1 丸山 司, 技術員に任用 (ーS61. 3. 31 退職)

(S52 頃ー 構造物疲労試験機室 (固定式アクチュエータ 動的 30tonf) での構造実験)

3. 建築構造工学講座 (1982 (S57). 4. 1ー)

S58. 4. 1 溝口光男助手に任用

(S58. 8ー 構造物水平加力試験機室 (アクチュエータ 50/30tonf 2 台, 20/15tonf 1 台) での構造実験)

●建設システム工学科 (1990 (H2). 4. 1ー)

H 3. 4. 1 荒川 卓教授, 学長に昇任

荒川 卓先生傘寿を祝う会

出席者名簿 (2011. 9. 26)

1 期	石川吉博	確認検査機構あさひかわ	6 期	佐藤憲司	佐藤憲司建築設計事務所
1 期	今野伸一	エスケー興産	6 期	銚井 諭	亀田工業
1 期	武田 寛	北海道工業大学	6 期	真柄祥吾	北海学園大学
1 期	廣瀬泰孝		6 期	米沢俊広	ステック
2 期	荒井康幸	室蘭工業大学	8 期	家村則行	りんかい日産建設
2 期	小島雅樹	JICA シニアボランティア	8 期	宇多重雄	秋村組
3 期	内田 進	琴似再開発組合	11 期	江頭恵一	大建設計
3 期	佐川正博		12 期	溝口光男	室蘭工業大学
3 期	澤田英二	国際企業	13 期	大久保繁昌	竹中工務店
3 期	本田 滋	丸竹豊建業	13 期	森竹治夫	東海興業
4 期	上館 隆	山下設計	14 期	田中昌幸	深川市
4 期	千葉 守		21 期	長澤広明	長澤建設
5 期	四ノ宮建司	大林組	21 期	馬場 優	鹿島建設
5 期	安田俊幸	鹿島建設			以上, 27 名

記念品代拠金者 (2011. 9. 26)

1 期	山本幹夫	JICA シニアボランティア	13 期	川口剛平	日立建設設計
2 期	石倉由男		14 期	重田誠一	奥村組
2 期	高田 勉	東海興業	15 期	穂積邦明	大林組
3 期	瀬戸 明	フジタ	16 期	小坂英之	三井住友建設
4 期	松本裕二	日本建築センター	16 期	本間裕二	道立構造計算適合性判定センター
5 期	田畑悦男	札幌市役所	18 期	高橋 太	東急コミュニティー
6 期	小川修也	日鉄住友鋼板	19 期	大高重信	清水建設
7 期	立花菊治	リックプランニング	19 期	吉田 稔	大林組
8 期	角岡伸也	山旺建設	20 期	花岡正典	リゴレット
9 期	丸山一孝	日本工学院北海道専門学校	21 期	見澤和顕	札幌ドーム
9 期	山本欣輝				以上, 22 名
11 期	藤田 豊	清水建設			

☆本日のスナップ写真は下記ホームページへアップする予定です。
荒井・溝口研究室 URL <http://www3.muroran-it.ac.jp/bse/>

領 収 書

金 10,000 円也

上記の金額, 荒川卓先生傘寿を祝う会会費として領収いたしました。

平成 23 年 9 月 30 日

室蘭工業大学建築工学科建築構造工学講座

溝口 光男 印